

2013年3月期第2四半期決算

2012年11月2日
双日株式会社

■ 目次

I. 2013年3月期第2四半期決算実績

II. 中期経営計画2014の進捗

III. 配当政策

【補足資料1】 事業セグメント別情報

【補足資料2】 資源関連

【補足資料3】 決算実績サマリー

将来情報に関するご注意

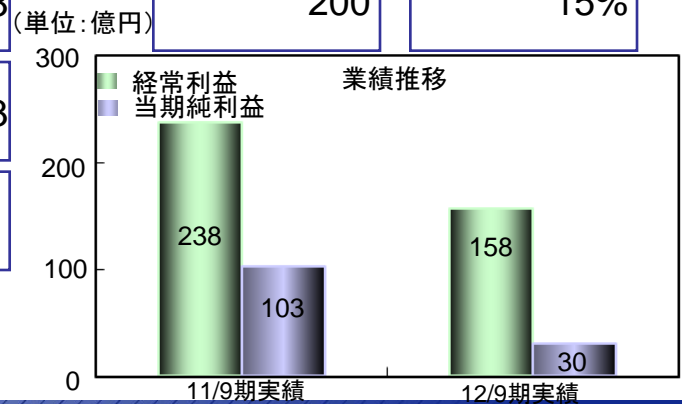
資料に記載されている業績見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示にてお知らせします。

I. 2013年3月期第2四半期決算実績

■ 2013年3月期第2四半期実績 PLサマリー

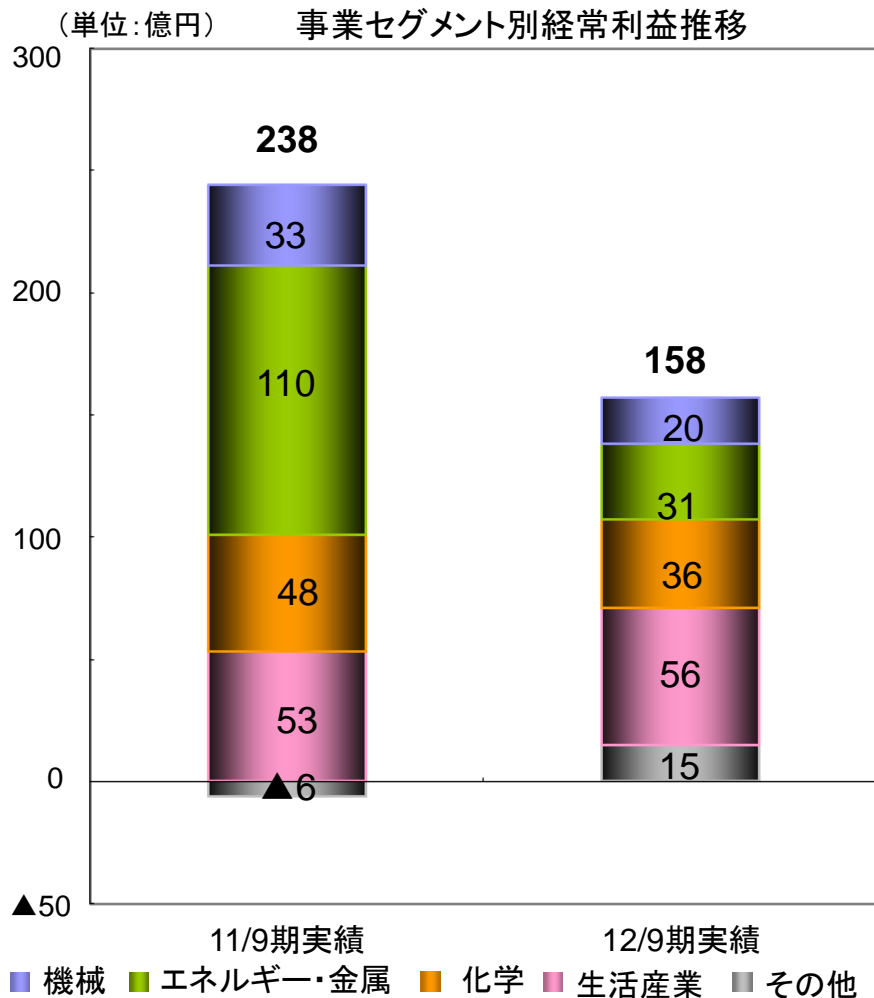
世界経済減速に伴う金属資源価格下落等により、対前年同期比で減益

(単位: 億円)	11/9期実績	12/9期実績	前年同期比 増減	13/3期 期初見通し	進捗率
売上高	21,957	19,526	▲2,431	43,000	45%
売上総利益	1,022	948	▲74	2,170	44%
営業利益	227	168	▲59	520	32%
経常利益	238	158	▲80	500	32%
当期純利益	103	30	▲73	200	15%
包括利益	▲53	▲116	▲63		
基礎的収益力	252	141	▲111		



■ 2013年3月期第2四半期実績 事業セグメント別経常利益

金属資源価格下落の影響等を主因に前年同期比減益



前年同期比増減要因

- **機械** (増減率▲39%)
一部自動車事業会社で販売台数は増加するも販管費増加の影響を受けたほか、プラント関連・船舶関連取引の減少もあり減益
- **エネルギー・金属** (増減率▲72%)
金属資源価格下落、エネルギー関連の生産量・持分法投資利益の減少等
- **化学** (増減率▲25%)
一部事業は堅調なるも、欧州・中国・アジアにおける需要減少に伴う取扱量減少等により減益
- **生活産業** (増減率+6%)
海外肥料事業の取扱量増加、海外工業団地の新規案件による収益増加
- **その他** (増減率 —)
前年同期に不動産関連の評価損計上があった影響

■ 2013年3月期第2四半期実績 BSサマリー

財務健全性を維持

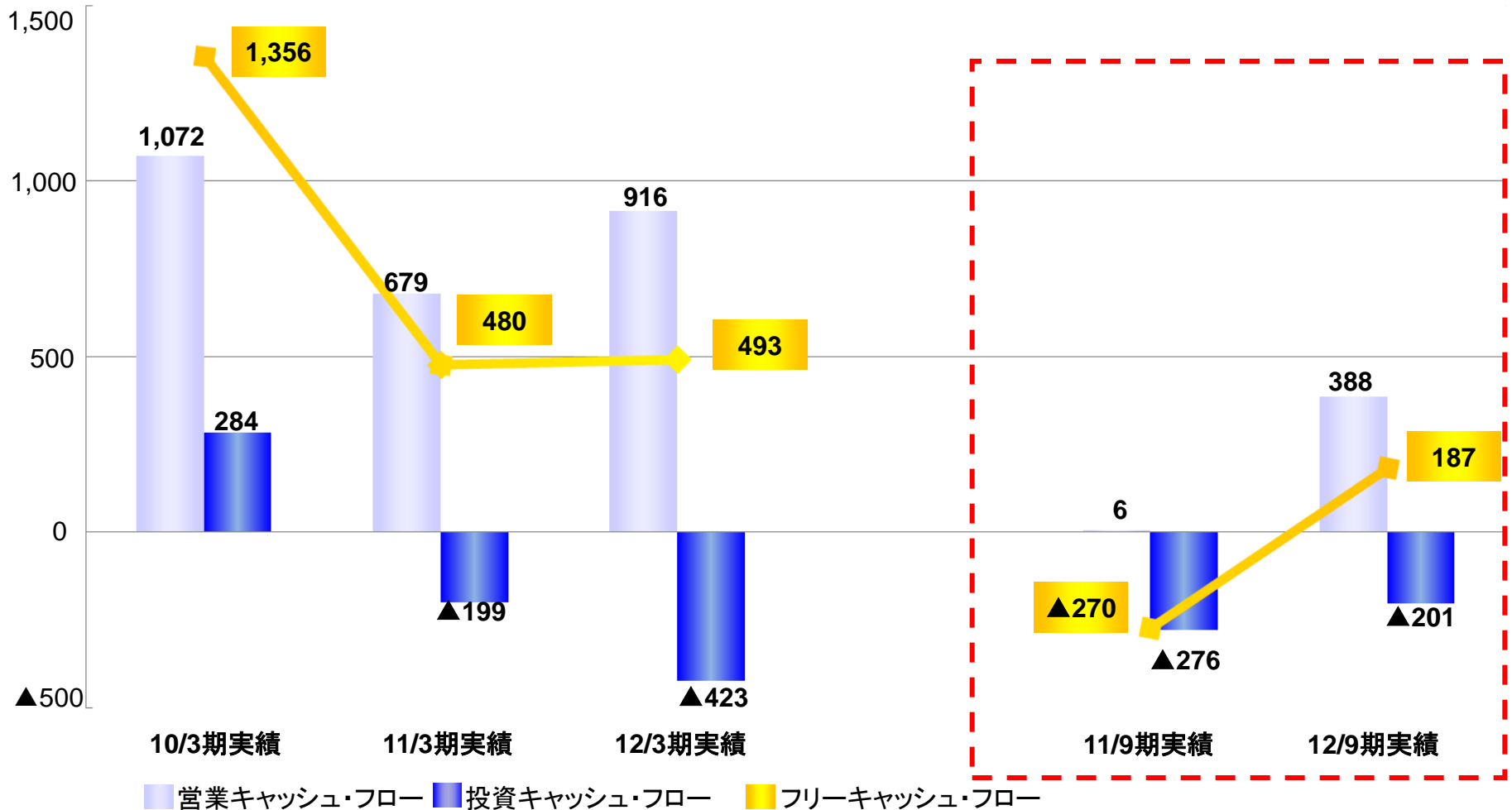
(単位:億円)

	12/3末	12/9末	増減額		12/3末	12/9末	増減額	
流動資産	12,981	12,337	▲644	有利子負債	短期	3,195	3,284	+89
					長期	7,710	7,133	▲577
				その他負債	6,996	6,487	▲509	
投資、 その他資産	8,225	7,728	▲497	自己資本(※) (純資産合計)	3,059 (3,305)	2,902 (3,161)	▲157 (▲144)	
資産合計	21,206	20,065	▲1,141	負債・純資産合計	21,206	20,065	▲1,141	
リスクアセット (自己資本対比)	3,000 (1.0倍)	2,800 (1.0倍)	▲200 (0.0倍)	自己資本比率 (%)	14.4%	14.5%	+0.1%	
流動比率(%)	137%	136%	▲1%	ネット有利子負債	6,478	6,293	▲185	
長期調達比率 (%)	71%	69%	▲2%	ネットDER(倍) (ネットDER(倍) 純資産合計ベース)	2.1 (2.0)	2.2 (2.0)	+0.1 (0.0)	

(※) 自己資本=純資産合計-少数株主持分

■ 2013年3月期第2四半期 キャッシュ・フロー

(単位:億円)



II. 中期経営計画2014の進捗

■ 事業環境および業績見通し

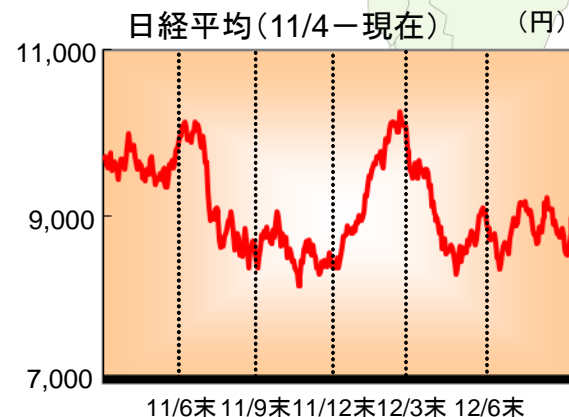
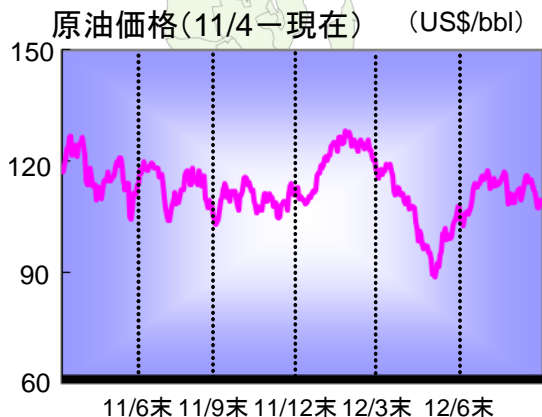
外部環境

- 欧州債務問題は依然深刻
- 中国をはじめとする新興国の予想を上回る経済成長鈍化
- 日本経済回復鈍化
- 円高・株安
- 金属資源価格の下落・低迷

当社の業績に及ぼす影響

- 中国など新興国の経済の鈍化で金属資源価格が下落・低迷し、金属資源関連の収益が大幅減少見込み
- 日本株式下落で投資有価証券評価損計上
- 為替の影響

13/3期業績見直しを見直し下方修正



■ 2013年3月期通期修正見通し

第2四半期業績及び足元の状況を踏まえ、通期見通しを下方修正

(単位: 億円)	12/9期実績	13/3期 期初見通し	13/3期 修正見通し	期初見通し比 増減額
売上高	19,526	43,000	41,000	▲2,000
売上総利益	948	2,170	1,940	▲230
営業利益	168	520	360	▲160
経常利益	158	500	320	▲180
特別損益	▲63	▲100	▲80	+20
当期純利益	30	200	100	▲100

■ 事業セグメント別2013年3月期経常利益修正見通し

機械、エネルギー・金属は低調、化学、生活産業は堅調

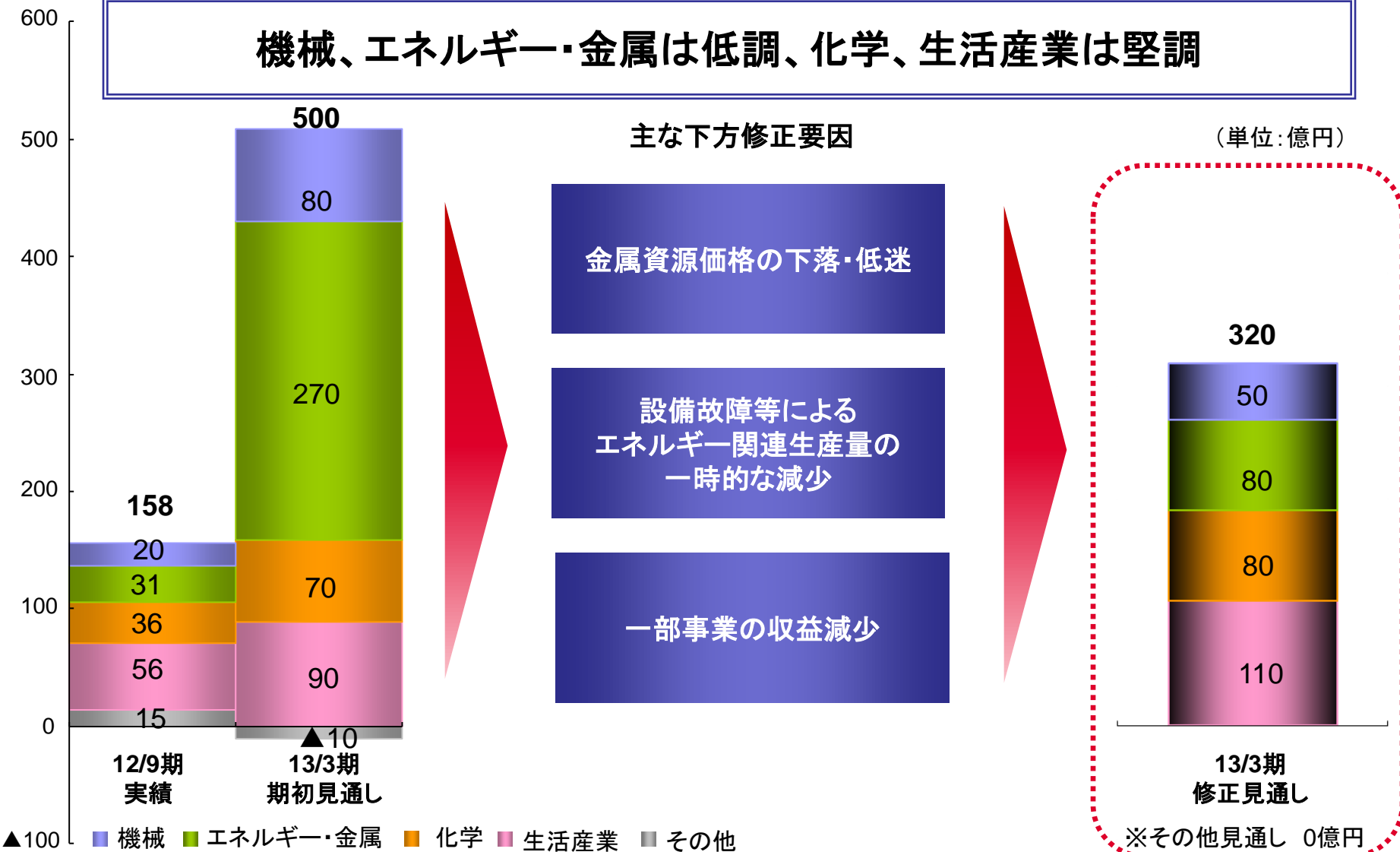
主な下方修正要因

(単位: 億円)

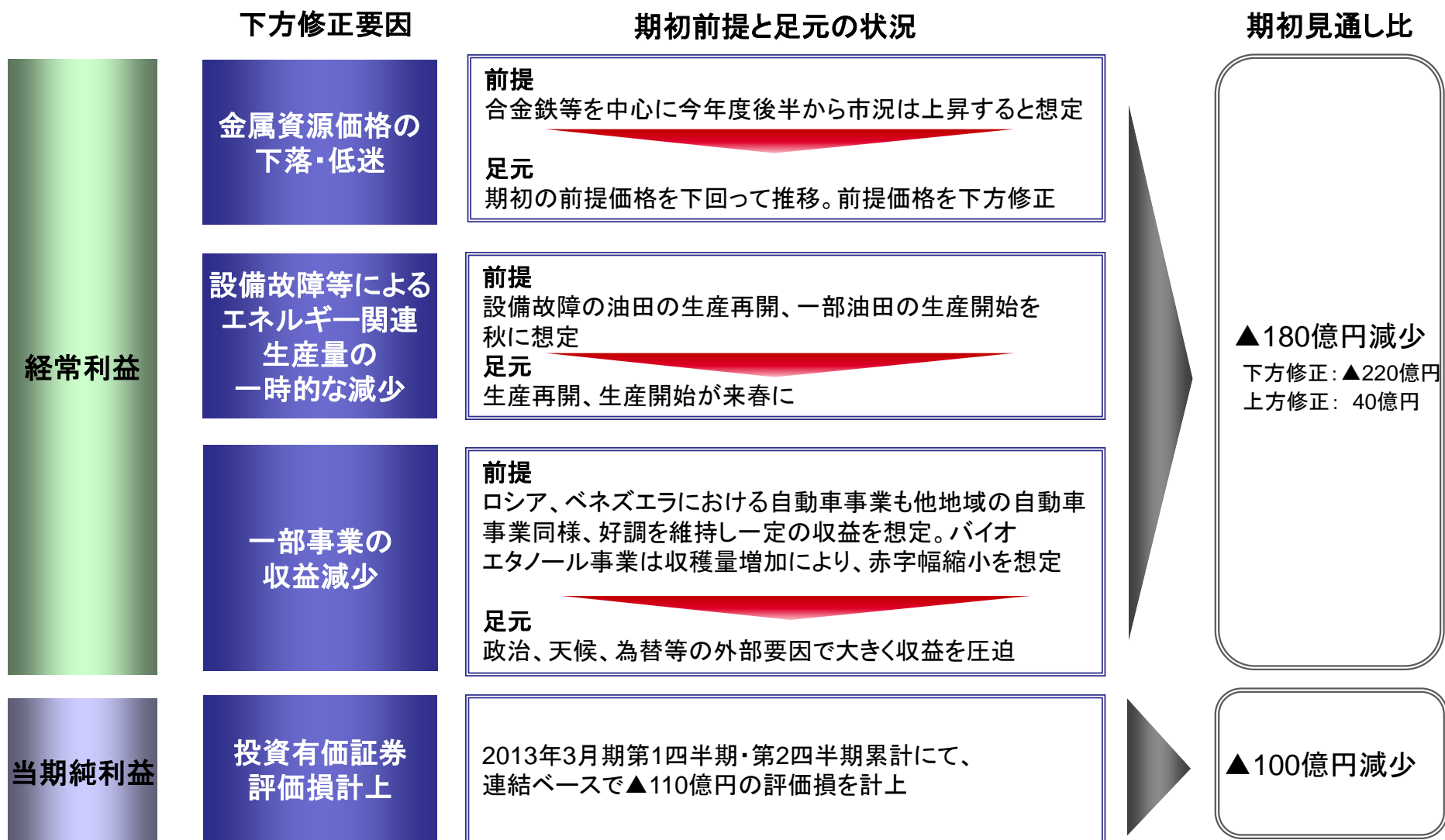
金属資源価格の下落・低迷

設備故障等による
エネルギー関連生産量の
一時的な減少

一部事業の収益減少

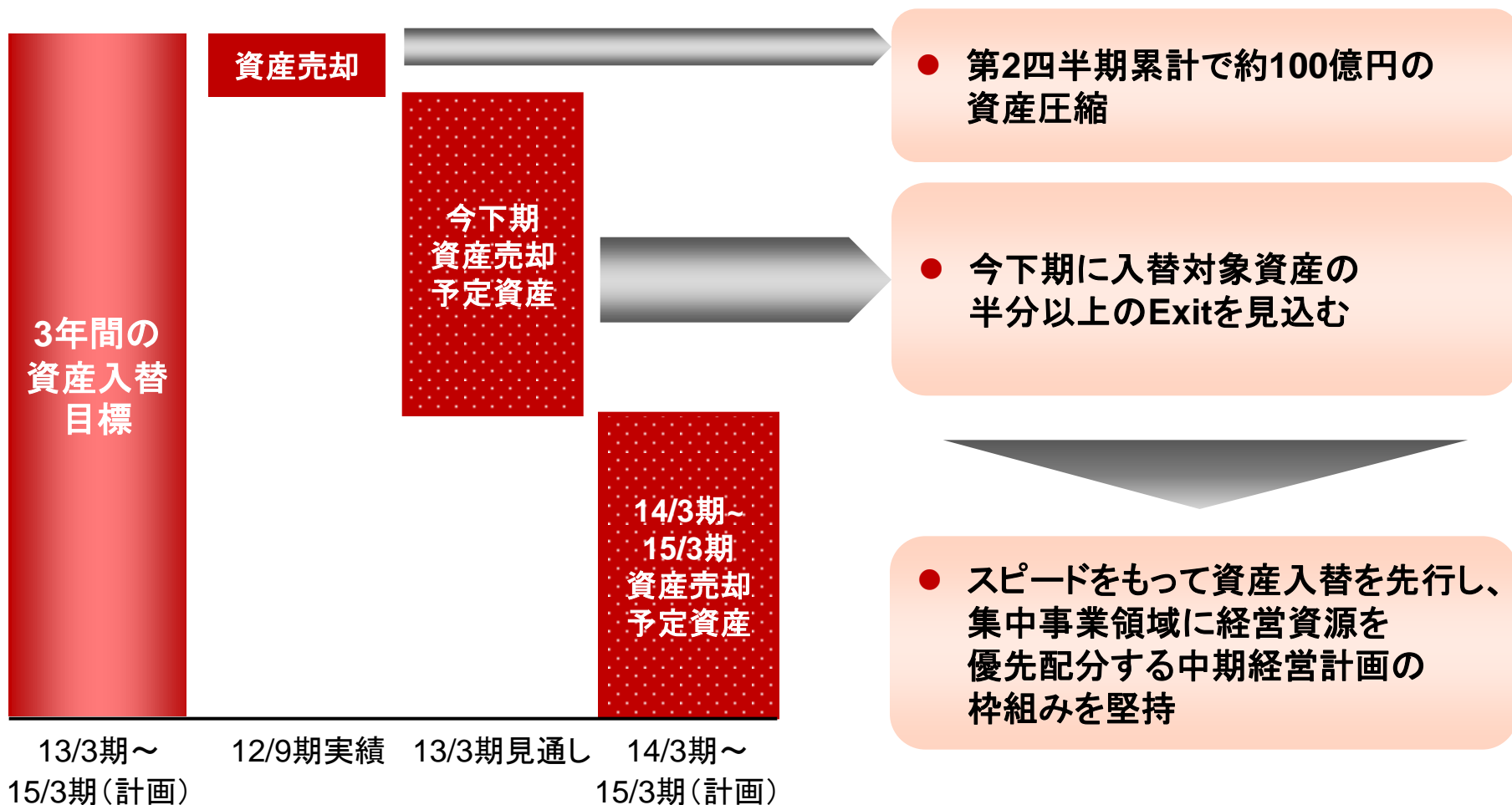


■ 業績見通し下方修正要因分析



■ 中期経営計画2014の進捗 — 資産入替の足元の状況 —

資産の質を改善し、稼ぐ力を強化



■ 中期経営計画2014の進捗 — 投融資計画 —

- 資産の入れ替えを通じて、投融資の原資を創出し、集中事業領域に経営資源を優先配分
- アジア、アフリカ、南米等の新興国を中心に1,800億円の投融資を計画

集中事業領域
新規投融資1,200億円

+

既存事業
追加投融資600億円

=

1,800億円

投資分野

安定的収益の拡大を図る
事業領域

収益の拡充と構造転換を
図る事業領域

将来の成長に備える
事業領域



集中事業領域

既存事業

12/9期実績

- 実績: 155億円
- 資源分野:
石炭新規案件出資、
石油・ガス・石炭・
モリブデン等既存案件追加投融資
- 非資源分野:
インド工業塩投融資、
バライト投融資、
養殖事業投融資等

13/3期見通し

- 資産入れ替えを加速
- 
- 集中事業領域を中心に
投融資を加速
- 
- 持続的な成長に向けて
収益基盤強化を加速

■ 商品、為替、金利の市況実績

	2011年 市況実績 (1-12月平均)	2012年 市況前提(期初) (年平均)	2012年 市況前提(修正) (下期)	2012年 市況実績 (4-9月平均)
原油(Brent)(※1)	\$111.3/bbl	\$110/bbl	\$110/bbl	\$109.0/bbl
石炭(一般炭)	\$121.3/t	\$115/t	\$96.5/t	\$93.1/t
モリブデン	\$15.5/lb	\$17.5/lb	\$13.8/lb	\$12.9/lb
ニッケル(※2)	\$10.4/lb	\$10/lb	\$8.0/lb	\$8.3/lb
銅(※2)	\$8,821/t	\$7,690/t	\$7,690/t	\$8,090/t
為替(※3)	¥79.5/\$	¥80.0/\$	¥79.0/\$	¥79.0/\$
金利 (TIBOR)(※4)	0.34%	0.4%	0.4%	0.34%

※1 原油の収益感応度 \$1/bbl変動すると、経常利益で約2億円の影響

※2 ニッケル、銅については1月～12月の市況平均を記載

※3 為替(米ドルのみ)の収益感応度 ¥1/US\$ 変動すると、売上高で50億円程度、経常利益で2億円程度、自己資本で12億円程度の影響

※4 金利の収益感応度 1%上昇すると、年間+20億円程度の影響

III. 配当政策

■ 配当政策

配当に関する基本方針

安定的かつ継続的に配当を行うとともに、内部留保の拡充と有効活用によって企業競争力と株主価値を向上させることを経営の重要課題のひとつと位置付けとしています

連結配当性向

35.6%

23.5%

—

中期経営計画2014
20%程度を基本

1株あたり
年間配当金

2.5円

3円

3円

3円

中間配当
(1.5円)

10/3期

11/3期

12/3期

13/3期(予想)

15/3期

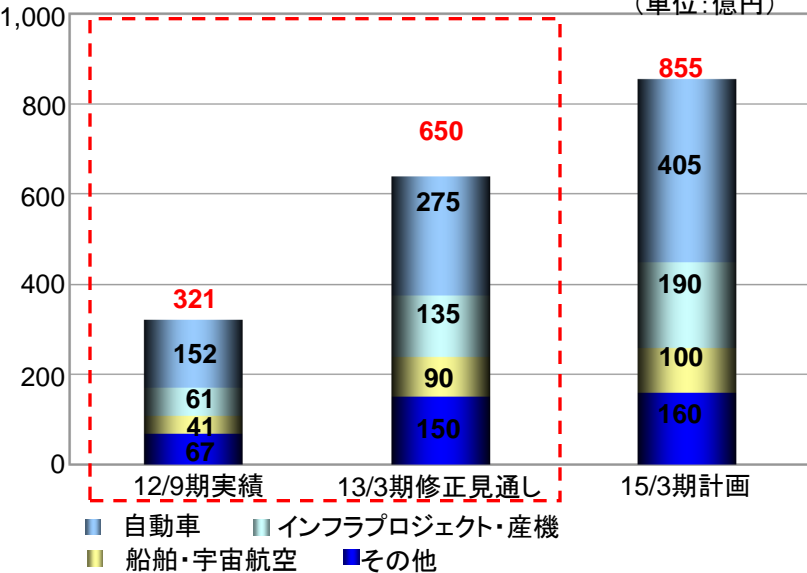
(注) 連結配当性向につきましては期末発行済普通株式数にて算定しております

【補足資料1】 事業セグメント別情報

■ 機械セグメント

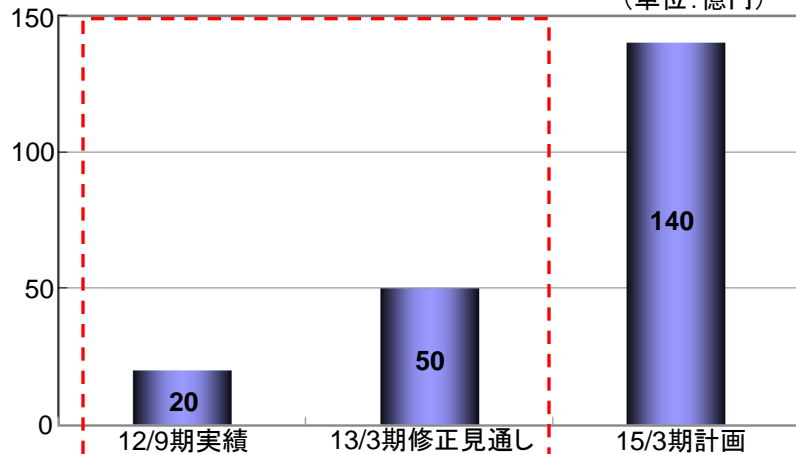
本部別売上総利益推移

(単位:億円)



経常利益推移

(単位:億円)



今期の見方

経常利益 12/9期実績20億円 (期初見通し80億円⇒修正見通し50億円)

- 自動車
海外の一部事業会社で期初見通し比販売台数の減少が見込まれることにより、期初見通しを下方修正
- 環境・インフラPJ
下期にプラント関連取引等の収益計上を見込み、概ね見通し通り
- 船舶・宇宙航空
航空機関連は概ね見通し通りであるも、船舶関連取引が低調なため、期初見通しを下方修正

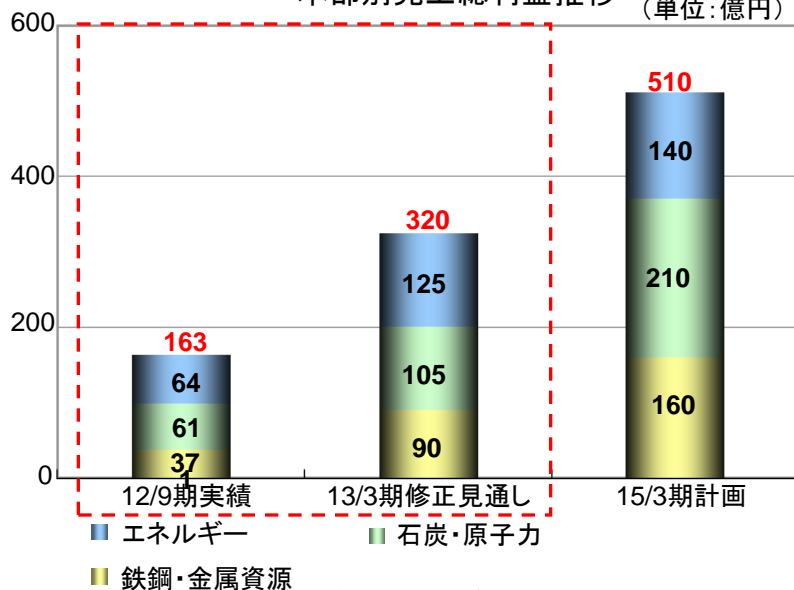
12/9期決算実績(補足)

(単位:億円)

	11/9期実績	12/9期実績	13/3期修正見通し
売上総利益	331	321	650
営業利益	29	25	—
持分法による投資利益	14	12	—
経常利益	33	20	50
当期純利益	16	12	30
総資産	—	3,628	—

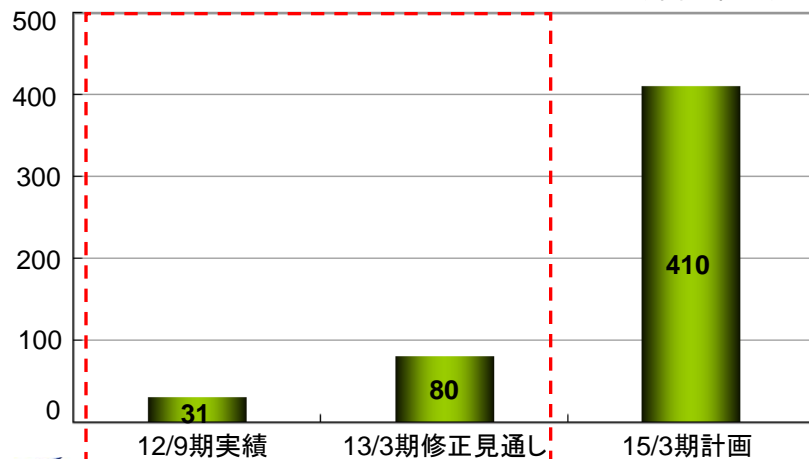
■ エネルギー・金属セグメント

本部別売上総利益推移 (単位: 億円)



経常利益推移

(単位: 億円)



今期の見方

経常利益 12/9期実績 31億円 (期初見通し270億円⇒修正見通し80億円)

- エネルギー
一部権益の生産量減少に加え、バイオエタノール生産会社の業績が天候不順や為替の影響を受けており、期初見通しを下方修正
- 石炭・原子力
価格下落により、期初見通しを下方修正
- 鉄鋼・金属資源
価格下落・低迷により、期初見通しを下方修正

12/9期決算実績(補足)

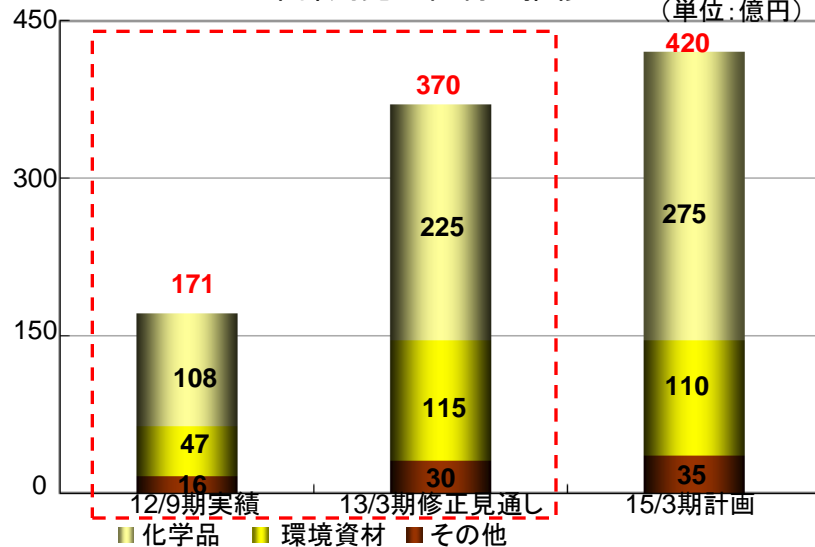
(単位: 億円)

	11/9期実績	12/9期実績	13/3期修正見通し
売上総利益	231	163	320
営業利益	103	41	—
持分法による投資利益	44	19	—
経常利益	110	31	80
当期純利益	99	▲ 7	30
総資産	—	5,110	—

■ 化学セグメント

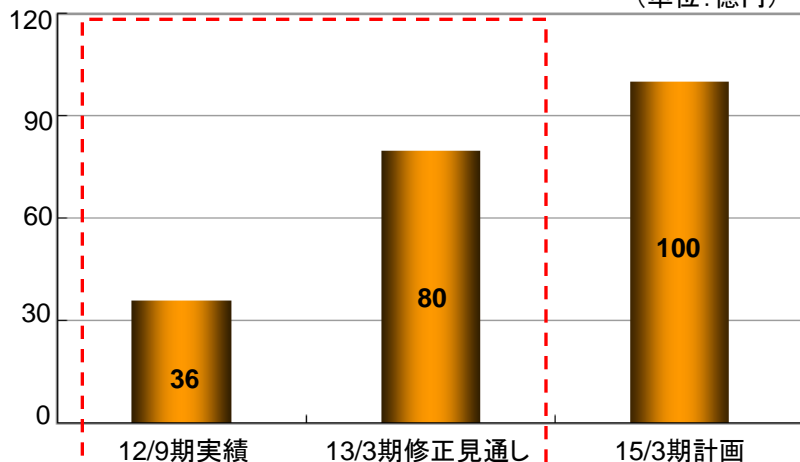
本部別売上総利益推移

(単位: 億円)



経常利益推移

(単位: 億円)



今期の見方

経常利益 12/9期実績36億円 (期初見通し70億円⇒修正見通し80億円)

- 化学品
今後の環境変化や市況動向には引き続き注意を要するものの、インドネシアにおけるメタノール事業が好調に推移しており、期初見通しを上方修正
- 環境資材
需要低迷や販売数量減少等の影響はあるものの、販管費の改善を見込み、期初見通しを上方修正

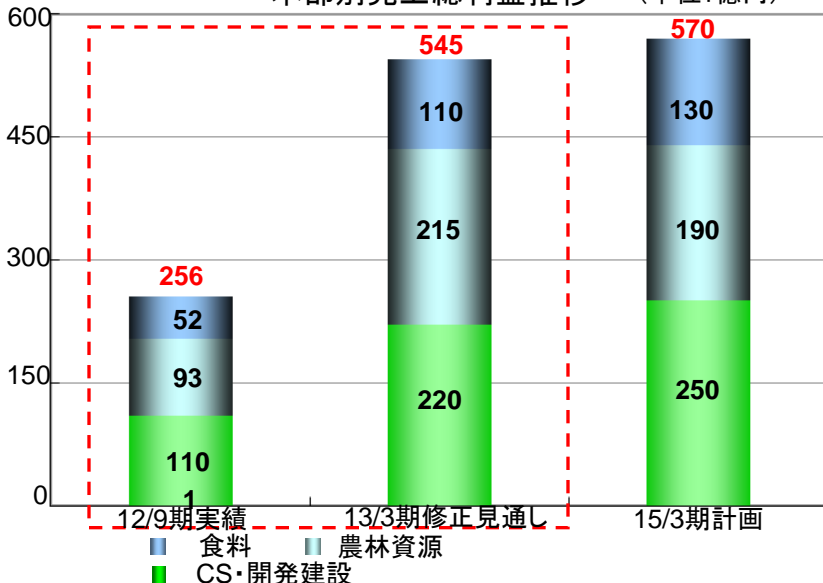
12/9期決算実績(補足)

(単位: 億円)

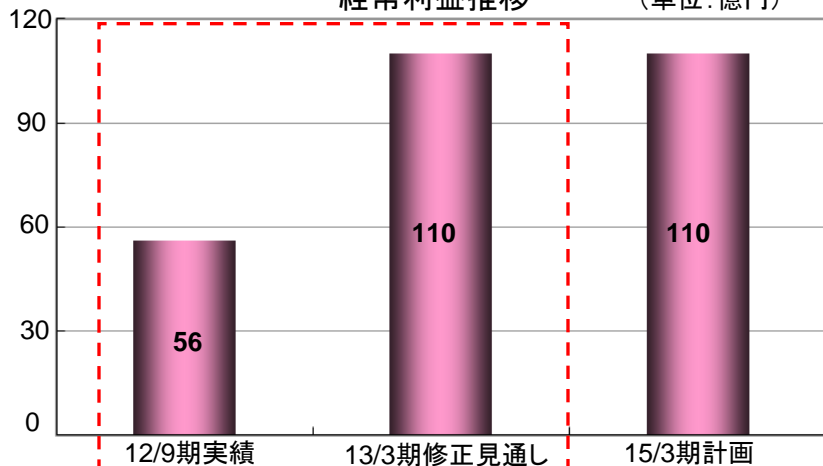
	11/9期実績	12/9期実績	13/3期修正見通し
売上総利益	193	171	370
営業利益	58	45	—
持分法による投資利益	8	4	—
経常利益	48	36	80
当期純利益	30	26	45
総資産	—	2,548	—

■ 生活産業セグメント

本部別売上総利益推移 (単位: 億円)



経常利益推移 (単位: 億円)



今期の見方

経常利益 12/9期実績56億円 (期初見通し90億円⇒修正見通し110億円)

- 食料
穀物関連取引や食料子会社が堅調に推移していることから
期初見通しを上方修正
- 農林資源
海外肥料事業が順調に推移しており、期初見通しを上方修正
- コンシューマーサービス・開発建設
消費財関連、海外工業団地事業ともに、順調に推移しており、
期初見通しを上方修正

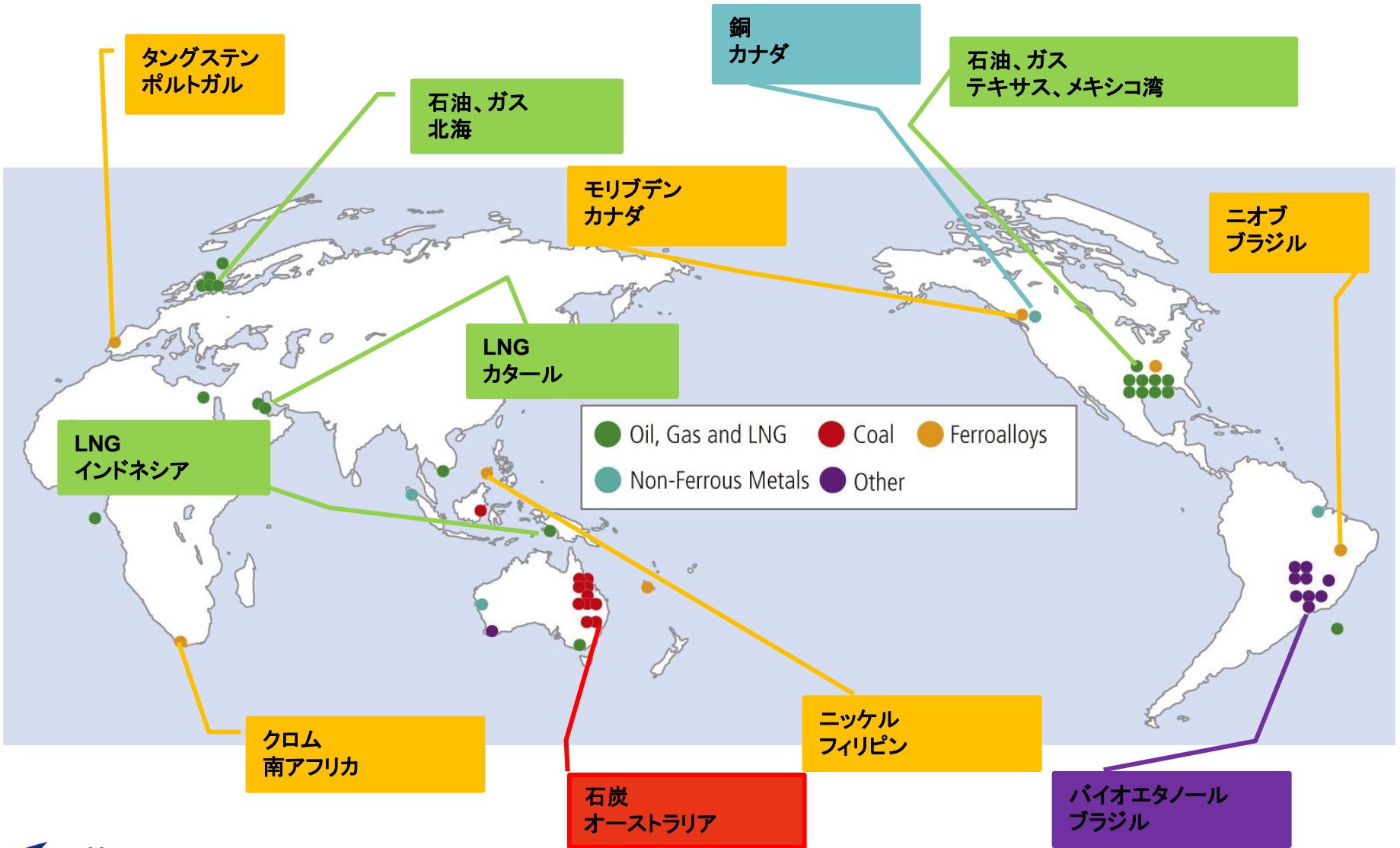
12/9期決算実績(補足)

(単位: 億円)

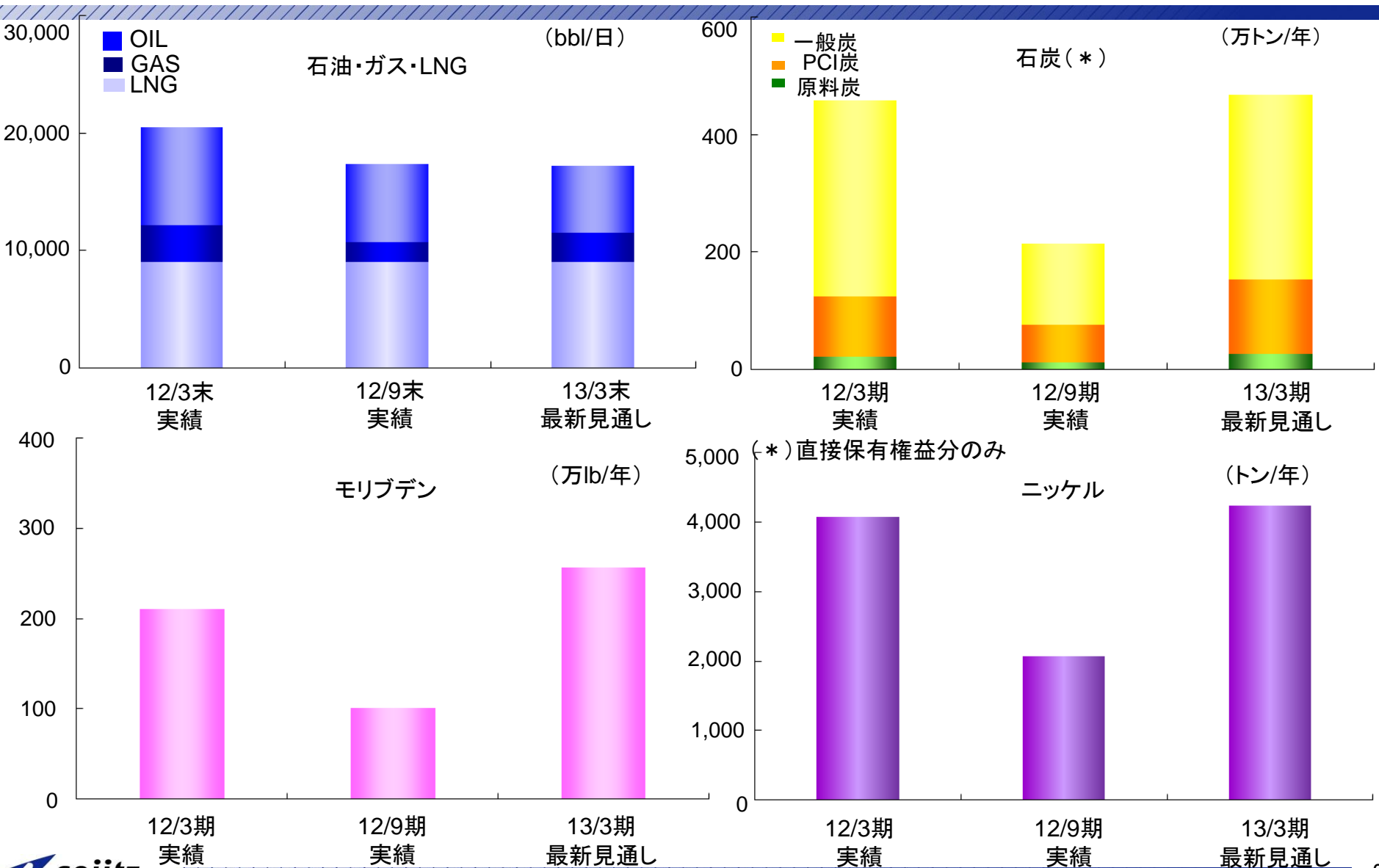
	11/9期実績	12/9期実績	13/3期修正見通し
売上総利益	249	256	545
営業利益	67	75	—
持分法による投資利益	13	8	—
経常利益	53	56	110
当期純利益	38	29	60
総資産	—	3,966	—

【補足資料2】 資源関連

主要権益一覧



主要権益持分生産量



【補足資料3】 決算実績サマリー

■ P/L推移

(単位: 億円)

	08/3期 実績	09/3期 実績	10/3期 実績	11/3期 実績	12/3期 実績(*)	12/9期 実績	13/3期 修正見通し
売上高	57,710	51,662	38,444	40,146	44,942	19,526	41,000
売上総利益	2,777	2,356	1,782	1,927	2,316	948	1,940
営業利益	924	520	161	375	645	168	360
経常利益	1,015	336	137	453	622	158	320
当期純利益	627	190	88	160	▲36	30	100
基礎的収益力	1,017	483	144	419	650	141	335

(ご参考)

ROA	2.4%	0.8%	0.4%	0.7%	▲0.2%	—	0.5%
ROE	13.0%	4.8%	2.6%	4.7%	▲1.1%	—	3.3%

(*) 当社は連結グループでの適時な業績管理と迅速な経営施策・部門戦略の実行を図るため、主要な海外の連結子会社の決算日を親会社の決算日に統一。決算日変更会社については15ヶ月決算を実施しております。

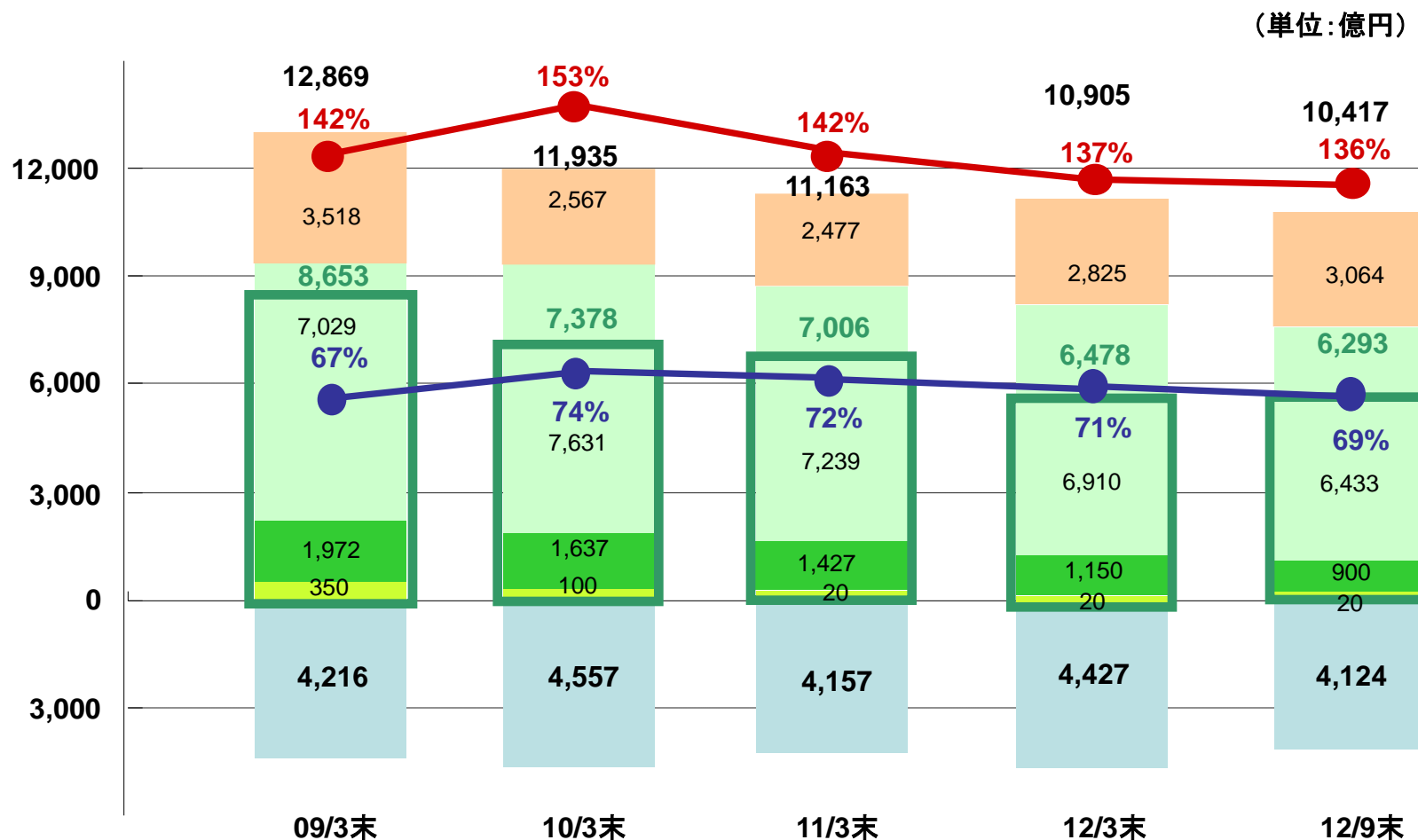
■ B/S推移

(単位:億円)

	10/3末	11/3末	12/3末	12/9末		10/3末	11/3末	12/3末	12/9末	
流動資産	12,853	12,667	12,981	12,337	有利子負債	短期	3,068	3,097	3,195	3,284
						長期	8,867	8,066	7,710	7,133
投資、 その他資産	8,756	8,503	8,225	7,728	その他負債	5,900	6,452	6,996	6,487	
資産合計	21,609	21,170	21,206	20,065	自己資本(※) (純資産合計)	3,524 (3,774)	3,300 (3,555)	3,059 (3,305)	2,902 (3,161)	
					負債・純資産合計	21,609	21,170	21,206	20,065	
リスクアセット (自己資本対比)	3,200 (0.9倍)	3,100 (0.9倍)	3,000 (1.0倍)	2,800 (1.0倍)	自己資本比率 (%)	16.3%	15.6%	14.4%	14.5%	
流動比率(%)	153%	142%	137%	136%	ネット有利子負債	7,378	7,006	6,478	6,293	
長期調達比率 (%)	74%	72%	71%	69%	ネットDER(倍) (ネットDER(倍) 純資産合計ベース)	2.1 (2.0)	2.1 (2.0)	2.1 (2.0)	2.2 (2.0)	

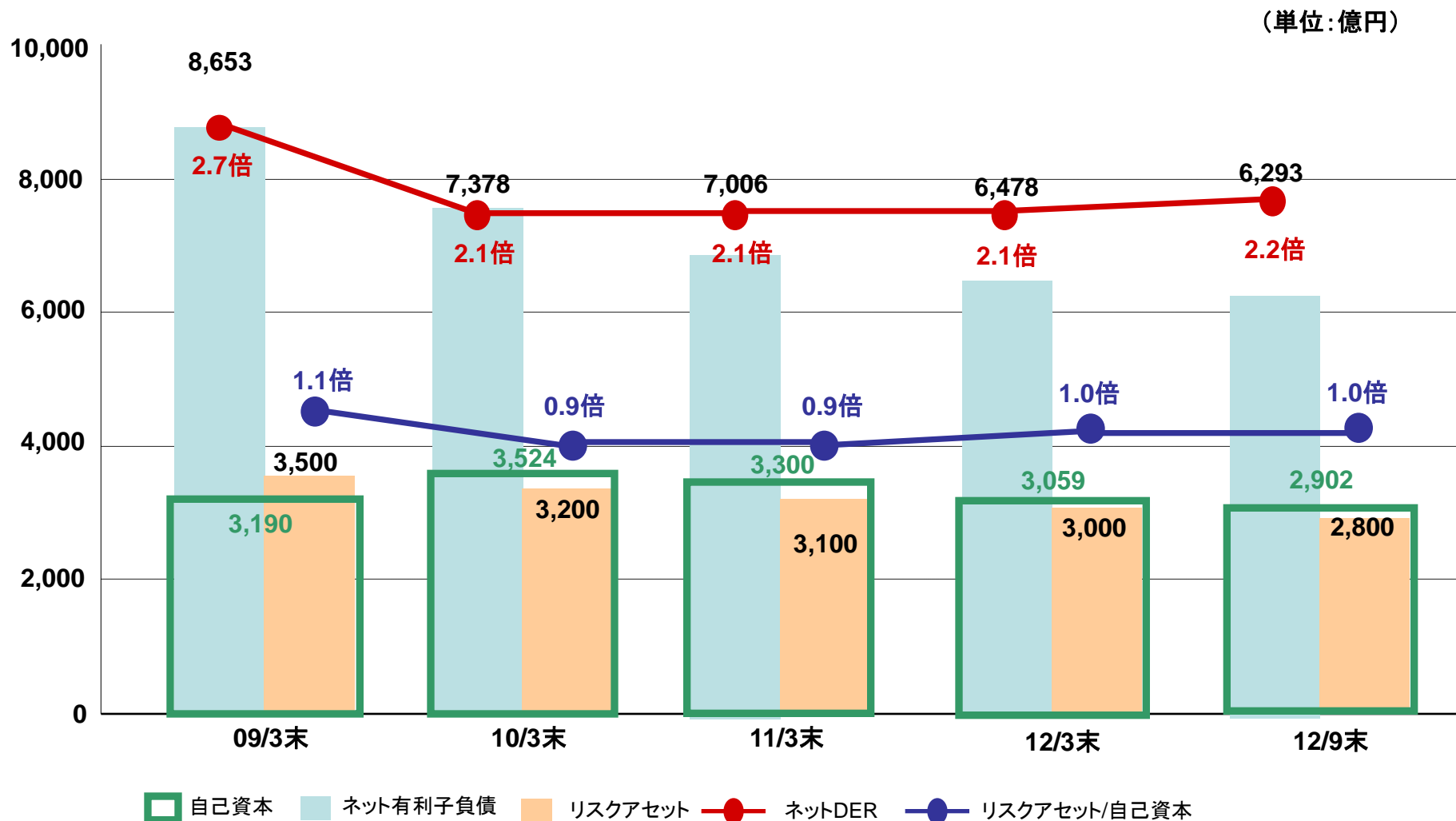
(※) 自己資本=純資産合計-少数株主持分

有利子負債推移



■ 短期借入金 ■ 長期借入金 ■ 社債 ■ CP ■ 現預金
■ ネット有利子負債 ● 流動比率 ● 長期調達比率

■ ネット有利子負債/リスクアセット推移





sojitz

New way, New value